

「尾道の魅力再発見★ 守り・伝え・広げよう～尾道の魅力発信隊～」

本単元で育成する資質・能力

郷土愛，主体性・協働性，思考力・表現力

1 単元について

(1) 単元観

本単元は，探究課題「地域の魅力とそれを守る人々の思い」を踏まえて構想した単元である。尾道市の歴史の中で生まれ，育まれ，今日まで守り伝えられてきた伝統・文化やそれらを継承している人々とかかわることを通して，尾道の魅力を守り・伝えるための方法を考え，実行する学習活動に取り組む。これらの活動を通して，地域の一員としての意識の向上，他者と協働することのよさを実感させることが，自己の生き方につながると考え，本単元を設定した。

(2) 児童観

資質・能力獲得状況に関する質問紙の結果から，以下のような傾向がみられた。

質問	肯定的回答	課題
①課題の解決に向けて，自分で考え，自分から取り組んでいます。【主体性】	87%	・自分から進んで課題を解決するところまで達していない。 ・自分の考えをもつことはできるが，その考えに対して自信がもてず，行動に移すことができない。
②かかわりを通して，自分の考えを深めたり，広げたりすることができています。【協働性】	83%	・自分の思いを言語化することに難しさがあり，かかわって考えを深めるところまで達していない。

本学級の児童は1学期の学習で，文化財は地域によって守られているということを理解し，地域の文化財を守るために文化財の魅力についての情報を収集したり，長江小学校の児童に伝えたりするなどして，課題の解決に取り組んだ。

決められた活動には真面目に取り組むことはできるものの，自分の思いを相手に伝えることへの不安感や，自分の思いを言語化することの難しさがあり，自分の考えを発信したり行動に移したりすることができない児童が多い。そのため，かかわりを通して考えを深めることができない。

(3) 指導観 ★主体性・協働性を高めるための手立て

児童観で述べた課題を解決するために，次の3点の指導の工夫を取り入れる。

1点目は，★視点を変換する際にゲストティーチャーに出会わせることである。児童が課題解決に向け，自分では気付けなかった新たな知識を獲得するとともに，新たな課題があることに気付かせ，課題に主体的に取り組もうとする意欲を高めることができるようにする。

2点目は，★「学びのすべ」や思考ツールを活用した話し合いを行うことである。児童の考えを可視化し，比較，分類させ，物事の判断や意見の決定を行う経験を重ねさせていく。考えを視覚的に整理することで，根拠をもって意見を伝えることができるようにする。

3点目は，★ループリックを活用した振り返りや自己評価を継続的に行っていくことである。その際，主体性・協働性が顕著に発揮される学習場面を見定め，自己評価や相互評価をすることで，児童自らが，主体性・協働性の高まりを自覚できるようにする。自身の高まりを自覚することで自分の考えに自信をもてるようにする。

これら3点の指導の工夫を取り入れ、本中学校区で育成を目指す主体性・協働性を育てていきたい。
 課題設定では、尾道の文化財を守るために長江小のみんなに文化財について伝えるという「尾道の魅力再発見★守り・伝え・広げようⅠ」の取り組みを振り返る。多くの人に伝えるという目的を振り返り、地域や他市、他県の人にも伝えるという目的意識をもてるようにしていく。

情報収集では、目的に応じて情報収集の方法を吟味しながら進めていく。その際、地域の方や市役所の方と連携しておき、児童の思考に沿って対応し、児童が主体的に情報を収集できるようにしておく。

整理・分析では、収集した情報を思考ツールを活用して比較、分類しながら整理させていき、収集した情報を根拠に取組の具体を考えていけるようにする。

まとめ・表現では、自分たちで決めた取組の実行に向けて、他者と協働しながら計画と準備を進め、実行する。また、振り返りでは、探究的な学習を通して、自分の成長や変容を振り返り、地域の伝統・文化の継承や自己の生き方について考えるようにする。

2 単元の見どころ

地域の伝統・文化やそれらを継承している人々とかかわることを通して、地域には、多くの伝統・文化が存在することを知るとともに、それらを継承しようとする人々の存在や思いを理解し、地域の伝統・文化を守るために自分達ができることを考え、地域の一員として進んで活動することができるようにする。

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① <u>地域には、多くの伝統・文化が存在していることを知るとともに、それらを継承しようとする人々の存在、思いに気付いている。</u> 【郷土愛】 ②地域の伝統・文化に関する情報収集を相手や場面に応じた方法で実施している。 ③地域の伝統・文化の魅力、それらを継承しようとする人々への理解は、探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。	① <u>地域の伝統・文化についての疑問や関心をもとに課題を設定し、解決に必要な方法や手順を考え、見通しをもって学習の計画を立てている。</u> ②地域の伝統・文化を守るために、複数の情報内容を比較して傾向や共通点を整理したり、収集方法の選択をしたりしながら、蓄積している。 ③地域の伝統・文化を守るために、収集した情報を比較、分類しながら根拠をもとに解決策を考え、決定している。 ④ <u>地域の伝統・文化を守るための取組にすするため、工夫点や課題点を交流したり、改善点をアドバイスしたりしている。</u> 【思考力・表現力】	①他者の考えを受け入れながら、課題解決に向かおうとしている。 ② <u>地域の伝統・文化を守るという目的に向けて、自分から進んで取り組み、友達と協力しながら自分の納得解を見出そうとしている。</u> 【主体性・協働性】 ③地域の伝統・文化を守っていく一員であることを自覚し、地域のためにできることを考え、これからも町づくりに積極的にかかわろうとしている。

4 単元における長江中学校区で育成を目指す資質・能力のルーブリック

評価 資質・能力		B	A
主体的に学習に取り組む態度	主体性 ・ 協働性	<ul style="list-style-type: none"> 尾道の文化財を守るために自分から課題の解決に取り組んでいる。 尾道の文化財を守るためにだれとでも関係なくかかわって新たな考えをつくることができている。 	<ul style="list-style-type: none"> 尾道の文化財を守るために自分から課題の解決に粘り強く取り組んでいる。 分からないことにだれとでも関係なくかかわって、友達と自分の考えを比べ新たな考えをつくるできている。

5 指導と評価の計画（60時間）※児童の思考状況によって、随時変更。

★主体性・協働性を高めるための手立て

小単元名 (時数)	ねらい・学習活動	知	思	態	評価方法	他教科との関連
尾道の魅力再発見 ★守り・伝え・広げよう	1 探究テーマを設定しよう。 (10)		①		行動観察 振り返りシート ルーブリック	国語科 【グループでまとめて整理しよう】 ・目的に応じて意見を取捨選択し、明確にする力
		課題の設定				
		<ul style="list-style-type: none"> なりたい自分と身に付けたい資質・能力を設定する。 「ステキマップ」と「文化財マップ」を比較し、文化財への興味を広げる。 疑問を解決するためのおおまかな学習計画を立て、今後の活動の見通しをもつ。 				
		情報の収集 整理・分析	①	②		行動観察 振り返りシート ルーブリック
2 再発見した尾道の魅力を守ろう。 (20)			①		行動観察 振り返りシート ルーブリック	算数科 【割算の筆算を考えよう】 ・課題を発見し、解決する力
	課題の設定					
	<ul style="list-style-type: none"> 尾道の伝統や文化を守るという真の課題設定をする。(本時) 課題解決に向けた大まかな学習計画を立て、今度の活動の見通しをもつ。 					
	情報の収集			①	行動観察 振り返りシート ルーブリック	社会科 【きょう土のはってんにつくす】 ・郷土を発展させようとする人々の願いや思い。
	<ul style="list-style-type: none"> 尾道の指定文化財について調べる。 文化財の種類について知る。 					
	整理・分析		③	②	行動観察 振り返りシート ルーブリック	理科 【植物の発芽と成長】 ・比較する思考ツール ・分類する思考ツール
	<ul style="list-style-type: none"> 地域の伝統や文化を守るために、自分達ができることは何かを考える。 					

		まとめ・表現 <ul style="list-style-type: none"> 長江小学校の児童に伝えるための準備に取り組む。 決定した活動を実行する。 		④		行動観察 振り返りシート ルーブリック	国語科 【みんなで新聞を作る】 ・伝えたい相手と内容を明確にして、必要な情報を取捨選択する力
		振り返り <ul style="list-style-type: none"> 自己の成長や資質・能力の高まり、今後自分ができることについて振り返る。 	③		③	行動観察 振り返りシート ルーブリック	学級活動 【学習に向かう心構え】 ・主体的に学習に取り組もうとする態度
尾道の魅力再発見★守り・伝え・広げよう	1 尾道の魅力を再発見しよう。(10)	課題の設定 <ul style="list-style-type: none"> これまでの学習を振り返り、文化財を守るためには、地域の方や他市町の人にも尾道の魅力を伝えていく必要があることをおさえる。 さらに多くの人に尾道の伝統や文化を守り伝えるという課題設定をする。 取組の1つとして布野小学校（三次市）との交流会で伝えるという今後の取組への意識を高め、今後の活動の見通しをもつ。 疑問を解決するためのおおまかな学習計画を立て、今後の活動の見通しをもつ。 なりたい自分と身に付けたい資質・能力を見直す。 		①	①	行動観察 振り返りシート ルーブリック	算数科 【わり算の算を考えよう】 ・課題を発見し、解決する力
		情報の収集 <ul style="list-style-type: none"> 地域の伝統・文化について調べるために、情報収集の目的や方法を話し合う。 町探検、インタビューを通して必要な情報を収集し、蓄積する。 ★専門家の方にインタビューする。 	②	②	行動観察 振り返りシート ルーブリック	国語科 【広さを調べよう】 ・情報を比較・分類し、目的や意図に応じて表現の工夫をする力	
	2 再発見した尾道の魅力を伝えよう。(20) 本時 50/60 (10/20)	整理・分析 <ul style="list-style-type: none"> 目的を意識して収集した情報を整理する。 伝える対象に合わせて、伝える方法・内容を決める。 アドバイスをもとに改善し、交流会に向けて準備を進める。 		③		行動観察 振り返りシート ルーブリック	道徳科 【お父さんの自慢】 ・地域の発展のために尽くそうとする人々の願いや思い
		まとめ・表現 <ul style="list-style-type: none"> 布野小学校（三次市）との交流会を行い、尾道の伝統や文化を伝える。 地域や他市・他県の方に尾道の伝統や文化を伝える。 		④	②	行動観察 振り返りシート ルーブリック	国語科 【学校について紹介することを考えよう】 ・集めた情報を比較したり、分類したりして、伝えるために必要な事柄や内容を選ぶ力

	<p>振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自己の成長や資質・能力の高まり, 今後自分ができることについて振り返る。 ★<u>布野小学校の児童からの感想や児童の振り返りを基に次の課題設定を行う。</u> 	③		③	<p>行動観察 振り返りシート ループリック</p>	<p>学級活動 【自己の成長を希望につなぐ】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自己の成長を振り返り, これからの生活で実践できることを考える力
--	---	---	--	---	------------------------------------	---

16 本時の展開

(1) 本時の目標

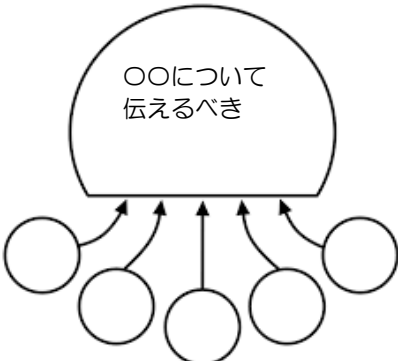

地域の伝統・文化を伝えるために収集した情報を比較し、目的に合わせて伝える順番を決定しようとしている。

【思③】

(2) 準備物

デジタル機器

(3) 本時の学習過程 (50/60時)

段階	学習活動 ★主体性・協働性を高めるための活動	教師の働きかけ 支援○ 評価☆ 方法【】 ★主体性・協働性を高めるための手立て
課題設定 (5分)	<p>○布野小学校に紹介したい文化財を決めた。 ○決めた文化財の伝える内容を決めた。</p> <p>○本時の学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>布野小学校のみんなに伝える内容の順番を考えよう。</p> </div>	<p>○前時の振り返りから、学習課題を確認し、本時の見通しをもたせる。 ○伝える内容をクラゲチャートに整理させておく。</p> <p>○学習計画を基に本時の学習課題を確認する。</p>
	<p>○伝える内容の順番を考える。(班)</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>「良神社」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史が長いことや、尾道で最も古いことを伝えたら驚いてもらえると思うから、1番に伝えた方がいいと思う。 ・クスノキもとても古いから2番目に伝えて、建物も植物も歴史があることを伝えたらさらに驚いてもらえると思う。 ・最後に守っていらっしゃる宮司さんのことを伝えたら守られてきたことが強く伝わると思う。 <p>「天寧寺」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天寧寺にこめられた思いや3重の塔になった歴史を先に伝えてあとに、650年前からあることを伝えたら、驚くと思う。 <p>○班で考えた順番を全体で交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じ場所を伝えるけど、順番が違うな。 	<p>○学習の目的を確認しておく。</p> <p>【目的】 尾道の文化財を守るために、もっと多くの人に文化財について伝える。 →布野小学校の人がすごい・もっと知りたいと思ってもらうために</p> <p>★クラゲチャートの内容部分を、伝える順番に並び変えながら話し合いを行うことで、自分の考えを可視化し、整理させる。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div> <p style="text-align: center;">学びのすべ比べる</p> <p>これまでに蓄積した情報を比べて、目的に合わせて情報を整理する。</p> </div> </div> </div>

振り返り（5分）

- ・たしかに、思いを1番に伝えと、もっと知りたいという思いが大きくなるかもしれないな。
- ・布野小のみんながすごいやもっと知りたいと思ってもらえるように順番を考えているな。

○他の班の意見を基に、伝える内容の順番を見直す。

- ・たしかに、思いを1番に伝えと、もっと知りたいという思いが大きくなるかもしれないから、伝える順番を入れかえよう。
- ・納得できる順番になったから、次の文化財の内容の順番を考えよう。

○まとめをする。

布野小のみんなに文化財をすごい、もっと知りたいと思ってもらえる伝える内容の順番を考えることができた。

★本時の学習を振り返る。

・布野小学校に伝える順番を決めることができました。なぜその順番にしたか、交流することで、布野小のみんなことを考えた順番にすることができました。次は、伝える言葉を考えていきたいです。

学びのすべかかわる



他者の意見を比較したり、関係付けたりしながら、多様な視点があることに気付かせる

☆地域の伝統・文化を伝えるために収集した情報を比較し、目的に合わせて伝える順番を決定しようとしている。

【行動観察・発言】

○振り返りの視点を与え、簡潔に書かせる。

- ・分かったこと、できたこと（めあてに対して）
- ・友達とのかかわり（気づき）
- ・自分のこと（成長、変容）
- ・これからのこと（次時への見通し）

6 板書計画

め 布野小学校のみんなに伝える内容の順番を考えよう。 ㊦ 布野小のみんなに文化財をすごい、もっと知りたいと思ってもらえる伝える内容の順番を考えることができた。

比べる かかわる

【目的】
尾道の文化財を守るために、もっと多くの人に文化財について伝える。
→布野小学校の人がすごい・もっと知りたいと思ってもらうために

1班 2班 3班

布野小のみんなにすごい・もっと知りたいと思ってほしい。

4班 5班 6班